

古河市SDGsパートナー宣言書

団体名・企業名 社会福祉法人 古河市社会福祉協議会
代表者職・氏名 会長 塚田 晴夫

次のとおり古河市とともに持続可能な開発目標（SDGs）の達成に貢献することを宣言します

1：目指しているSDGsのゴール（または今後目指すゴール）【複数選択可】

1 貧困をなくそう	2 飢餓をゼロに	3 すべての人に健康と福祉を	4 質の高い教育をみんなに	5 ジェンダー平等を実現しよう	6 安全な水とトイレを世界中に
☐	☐	☐	☐	☐	
7 エネルギーをみんなにそしてクリーンに	8 働きがいも経済成長も	9 産業と地域革新の基盤をつくろう	10 人や国の不平等をなくそう	11 住み続けられるまちづくりを	12 つくる責任 つかう責任
	☐	☐	☐	☐	
13 気候変動に具体的な対策を	14 海の豊かさを守ろう	15 陸の豊かさも守ろう	16 平和と公正をすべての人に	17 パートナリシップで目標を達成しよう	※該当するゴールに○を記入してください
☐			☐	☐	

2：SDGsへの貢献に向けた組織を代表するビジョン・団体の方針

私たちは『地域の絆を深め、福祉文化が根づくまち、地域共生社会、古河』という基本理念のもと、豊かで活力のある『誰一人取り残さない』社会の実現に向けて、持続可能な福祉活動に取り組んでまいります。

3：SDGsへの貢献や、持続可能な都市の実現に向けて行っていること

●基本目標1 地域づくりのパートナー・支え合える人づくりをする社協

- ・災害ボランティアセンターの設置、運営（ゴール3. 11. 13. 16. 17）
- ・生活支援体制整備事業の実施（ゴール1. 3. 5. 10. 11. 16. 17）
- ・ふくしチャレンジスクールの実施（ゴール3. 4. 5. 10. 16. 17）
- ・地域サポーター、認知症サポーター、認定ヘルパー、おもちゃドクター養成講座の実施（ゴール3. 4. 5. 10. 11. 16. 17）
- ・ももちゃん寺子屋教室の実施（ゴール3. 4. 5. 10. 11. 16. 17）

●基本目標2 支援を必要としている人を包括的、重層的に支える社協

- ・ふれあいいきいきサロンの実施（ゴール3. 5. 11. 17）
- ・在宅福祉サービス事業の実施（ゴール3. 11. 17）
- ・介護保険、障害者支援関連事業の実施（ゴール3. 10. 11. 16）
- ・地域包括支援センター事業の実施（ゴール1. 3. 5. 10. 11. 16）
- ・福祉用具等貸出事業の実施（ゴール3. 10. 11. 16）

●基本目標3 社会的弱者に寄り添い、権利擁護を推進する社協

- ・生活支援センター事業の実施（ゴール1. 2. 3. 10. 11. 16）
- ・成年後見サポートセンターこが事業の実施（ゴール1. 3. 10. 11. 16. 17）
- ・生活困窮者支援等のための地域づくり事業、ももちゃんフードバンク事業の実施（ゴール1. 2. 3. 10. 11. 16. 17）
- ・ヤングケアラー支援体制強化事業の実施（ゴール1. 2. 3. 4. 5. 10. 11. 16. 17）

●基本目標4 新たな福祉ニーズに柔軟に対応し、次世代へと信頼をつなぐ社協

- ・事務局体制の充実（ゴール3. 5. 8. 9. 10. 11. 16. 17）
- ・ふくしまつりの実施（ゴール3. 5. 10. 11. 16. 17）
- ・赤い羽根共同募金活動の実施（ゴール1. 3. 10. 11. 17）

4：古河市や他の団体と連携可能な項目【複数選択可】

※該当するものにチェックをしてください。

☒ ボランティア ☒ 研修会・講演会の実施

☒ 知識・技術の提供 ☐ 実証事業の実施

☒ イベント開催 ☐ 寄付金・商品等の提供

☐ その他（ ）

5：SDGs に関する取組を表す写真等の画像データ

ももちゃんフードボックスの設置



ふくしチャレンジスクール
（車椅子バスケット体験）



おもちゃドクター養成講座



災害ボランティアセンター設置訓練



共同募金イベント募金活動

